



# 山ぼうし

— 友愛・協調・責任 —

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、正門脇の「山ぼうし小庭園」には『**花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし**』の碑(初代PTA会長の盛合聡氏揮毫)がある。花言葉:友情

## 夏休み明け授業始め式

8月17日(木)に授業始め式を行い、後半戦に向けて大切な一歩を踏み出しました。校長訓辞では、「なぜ自分自身の目標が成長の原動力となるのか」、「成功の反対側にあるものは何か」、「目標に到達するための3つの習慣」について話をしました。続いて、教務部長と生徒指導部長から、「あきらめないで学習に取り組み、最後までやりきること」、「服装髪は心の乱れであり、事故や非行防止のためにも身だしなみを整えること」の大切さについて、改めて注意を促しました。その後、各教室で「宮工目標達成シート」を作成し、自分自身と向き合いながら自分のための新たな目標を定めました。



## 中学生一日体験入学

7月26日(水)、一日体験入学を開催し、百名を超える中学生、保護者、中学校の先生方に、「ものづくりのスペシャリスト」をめざして学習に励む生徒達の様子を参観していただきました。

【体験入学式 8:30~8:50】



【各学科体験学習 9:00~11:55】



【部活動見学12:10~】

## 全国高総文祭に参加して

8月3日(木)~4日(金)、仙台市で行われた全国高総文祭放送部門に、放送委員会が岩手県の代表として出場しました。審査の結果、オーディオピクチャー部門において、48作品中第5位相当となる素晴らしい成績を収めました。



番組のタイトルは、『総文祭に、嵐は来るか』です。昨年の台風災害をテーマに、東北地方も大雨に弱いこと、昨年の台風で仙台でも大きな被害にあったことを5分の番組で全国の高校生に伝えてきました。審査員の方々からは、「社会性のあるテーマを聞きやすいことばできちんと伝え、説得力があった」と講評して頂きました。これからも放送委員会は、番組づくりを通して、地元のことを語り、伝えていく活動を続けていきます。応援ありがとうございました。

### 【参加者の感想(アンケートより抜粋)】

- ・生徒会の生徒や実習をしている生徒達に好感を感じました。
- ・先輩達が優しく、楽しそうだった。
- ・夢に一步近づいた。
- ・入学したい気持ちが強くなった。
- ・女子が増えているという新たな発見をすることができた。
- ・先生方の手厚い指導を感じました。
- ・地域に根ざした教育が素晴らしい。
- ・在校生が意欲的に学んでいると感じた。
- ・夢を実現するための環境が宮古工業にあることを伝えたい。

## 8月の生活目標 (生活委員会)

### 『良い習慣の継続』

<第4・5週> 健康管理の徹底、服装髪を正す

## 新人大会に向けて (運動部①)

9月から始まる県新人大会に向けて、新チームの代表者に目標や抱負を述べてもらいました。

{①部長 ②キャプテン ③目標 ④抱負等}

### 【陸上競技部】

- ①②館下みのり (M2)
- ③全員が自己ベストを更新する
- ④新しい陸上競技場で元気に練習しています。

### 【硬式野球部】

- ②鈴木柊天 (F2)
- ③地区第一代表、県大会3位位内、東北大会出場
- ④自信のある打撃を生かして点を取ります。

### 【卓球部】

- ①中村瑠汰 (F2) ②佐藤智 (F1)
- ③県大会団体ベスト4
- ④昨年の先輩達の実力に追いつけるように、一日一日の練習に一生懸命取り組んでいきます。

### 【ソフトテニス部】

- ①山口駿一 (F2) ②田代優希 (F2)
- ③県新人大会団体戦ベスト8
- ④部員一人一人がテニスを楽しんでいます。

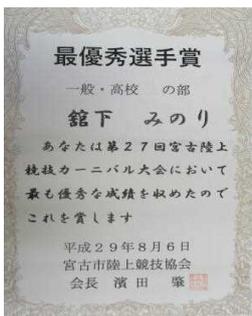
### 【柔道部】

- ①福土瑞起 (E2)
- ③県新人大会団体戦ベスト8
- ④四人で五人チームに負けないよう頑張ります。

### 【剣道部】

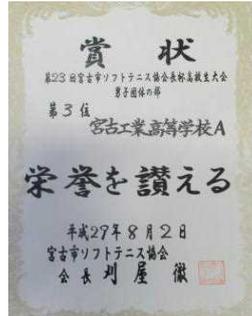
- ①前川隼哉 (M2) ②澤口拓磨 (M2)
- ③県新人大会リーグ戦1勝
- ④まとまりのあるチームです。

### <陸上競技部>



市陸上カーニバル最優秀選手

### <ソフトテニス部>



市協会長杯団体3位

## ☆ 9月の主な行事 ☆

- 7(木) 第2期定期試験 (~12)
- 13(水) 月曜日授業
- 16(土) 就職試験開始
- 21(木) 金曜日授業
- 22(金) 特別休業日
- 27(水) 金沢北陵高校交流事業 (~30)

## 高校生韓国招聘事業

7月31日(月)から8月4日(金)にかけて、東北地方高校生韓国招待事業が行われました。本校からは館下みのりさんが参加し、現地の高校生との交流を深めながら、韓国の歴史や文化を学ぶことができました。以下に、帰国に書いた感想文(抜粋)を紹介します。



ソウル市にある日本語科の高校生との交流を通して感じたことは、話を聞くときのリアクションがとてもいいということです。

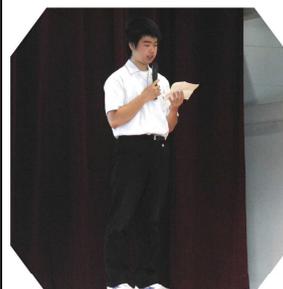


話をすると、人にとっては、興味をもって聞いてくれることがわかるので、とてもよい文化だと思いました。訪問した外国語学校では、今年度はネイティブの日本語教師がいないため、私達と交流できてとても喜んでいました。今回の交流で学んだ韓国と日本のそれぞれの良さについて、周りの人にも伝えたいと思います。

## 健全育成講習会

7月20日(木)に、防犯意識の高揚とマナーやモラルの徹底を図るため、健全育成講習会を開催しました。講師として宮古警察署生活安全課巡査部長さんをお招きし、宮古地区の少年非行や犯罪の状況、異性交友での福祉被害、インターネット利用犯罪などについてご指導いただきました。

### 【生活委員長お礼のことば】



講習で学んだことは、日常生活の意識の低さが非行につながり、多くの高校生が簡単に犯罪に巻き込まれているということです。私達はこれまで以上に、防犯意識を高めなくてはならないと思いました。